

千歳市長コメント【4月23日（木）】

新型コロナウイルス感染症患者の発生について

私の方から、本日、新型コロナウイルス感染症患者の発生についてご報告申し上げます。

市内医療機関等で合計21名の感染者が確認されたとの報告を千歳保健所から受けたところであります。

新型コロナウイルス感染症につきましては、国や北海道などと連携を図り、市内における感染拡大の防止に向けた取組を行っているところでありますが、市内医療機関や介護事業所等において集団感染が発生していることは、大変、憂慮すべき事態であり、強い危機感を抱いております。

市民の皆さまも大変不安に感じていることと存じますが、これまで市内で発生しております感染した患者は、4月8日に発生した「市内グループホーム」の集団感染、その方々が入院された医療機関による集団感染、介護事業所による感染が広がっておりますが、その経路は、ほぼ特定されており、大きく市中に拡散していないものと受け止めております。

北海道では、引き続き、感染経路や濃厚接触者などの調査を進めていると伺っておりますが、市民の皆さまにおかれましては、より一層の感染予防に努めていただきたいと考えております。

市といたしましては、市内医療機関や介護事業所等が提供する診療や介護サービスは、利用者の方々、その家族が健康的な生活を継続する上で欠かせないものであり、十分な感染防止対策を前提として、市民に対し、必要な医療・介護サービスが継続的に提供されることが極めて重要であるものと考えております。

このような状況を踏まえ、本市においても集団感染の事案が発生するなど、感染の拡大や医療崩壊を防ぐための重大な局面を迎えており、私たち市民の生命や暮らしを守るため、過酷な状況の中で働く医師や看護師等の医療従事者の皆さまに、感謝の意を表するとともに、

改めて、医療崩壊を防ぐために、市民一人ひとりが、予防と拡大防止に努めていただくよう、強くお願い申し上げます。

最後になりますが、このたび、新型コロナウイルスに感染された方々におかれましては、一日も早いご回復をお祈り申し上げますとともに、

私から、是非お願いしたいことは、今回の感染症は一般的には飛沫や接触で感染いたしますので、

発生源となった建物の前などを通過するだけでは、感染する恐れは無いとされております。

感染された方や濃厚接触者、医療従事者に対する誤解や偏見、いじめ等の人権侵害に繋がることのないよう、正しい情報に基づいた、冷静な判断を市民の皆さまにお願い申し上げます。